



IOS Software

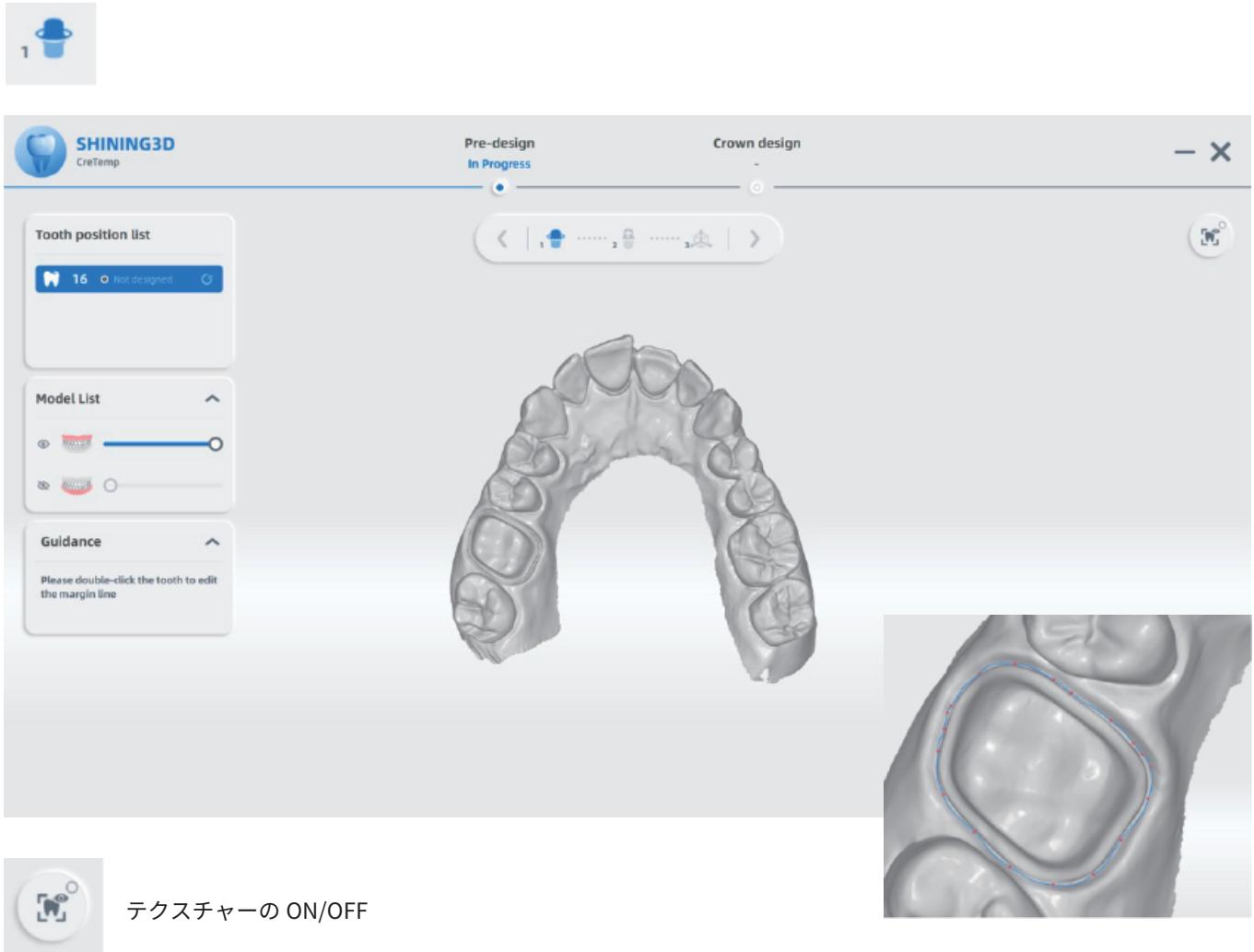
CreTemp / CreIBT / CreSplint & Retainer / AccuDesign / 染め出し機能

① CreTemp	-----	02p
② CreIBT	-----	07p
③ CreSplint & Retainer	-----	11p
④ AccuDesign	-----	20p
⑤ 染め出し機能	-----	27p

CreTemp

① Pre-design

① マージンラインの編集



① Tooth Position list に表示された歯牙をダブルクリック

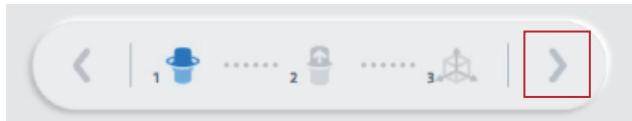
② マージンラインが表示される

③ 修正する場合

(1) 赤丸にカーソンを合わせ、緑色になったら左クリックを押したまま移動する

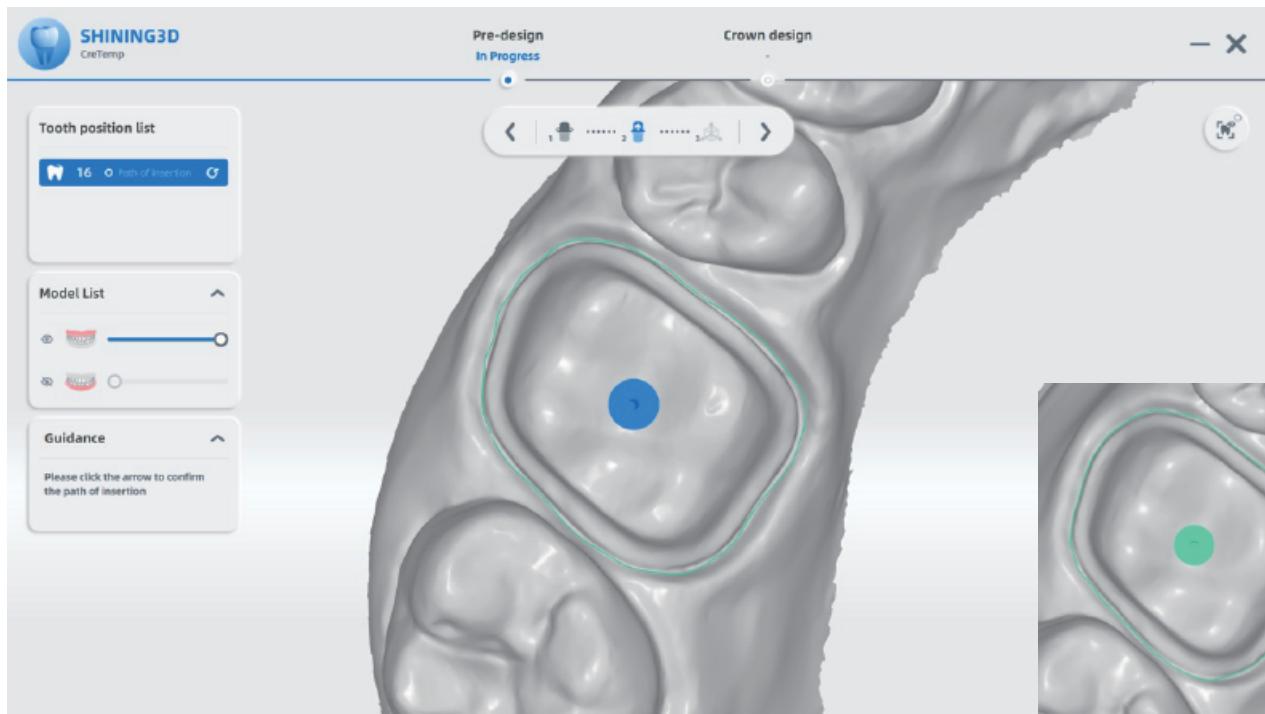
(2) 点を増やす時は増したい所にカーソルを合わせて左クリックし移動する

↓



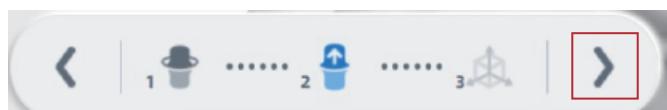
編集が終了したら、右端の「>」をクリック

② 挿入方向の編集



- ① カーソルを合わせると緑色に変わる
- ② 右クリックしたまま移動する
- ③ モデルの角度変更をするときは、矢印以外の箇所を右クリックをしたまま変更する

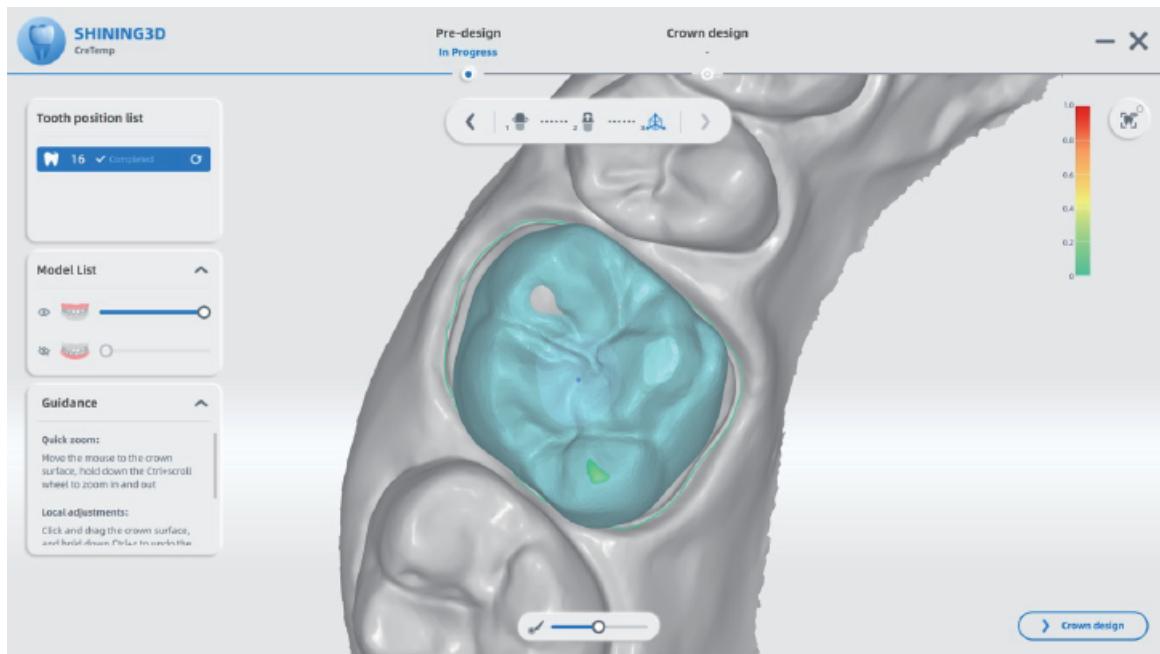
↓



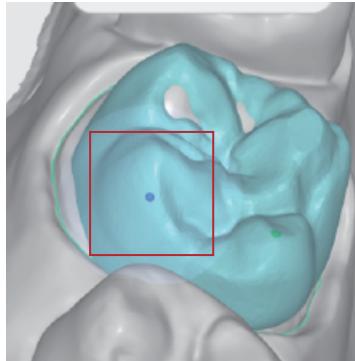
編集が終了したら、右端の「>」をクリック



③ 位置調整

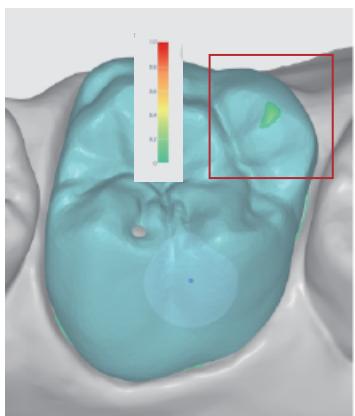


ポインター（編集領域）を変更できる



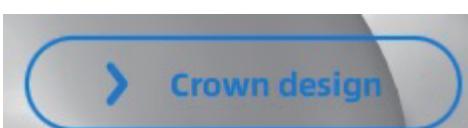
マージン合わせ

マージンラインに合うようにカーソルを合わせ、
クリックしたままドラッグする

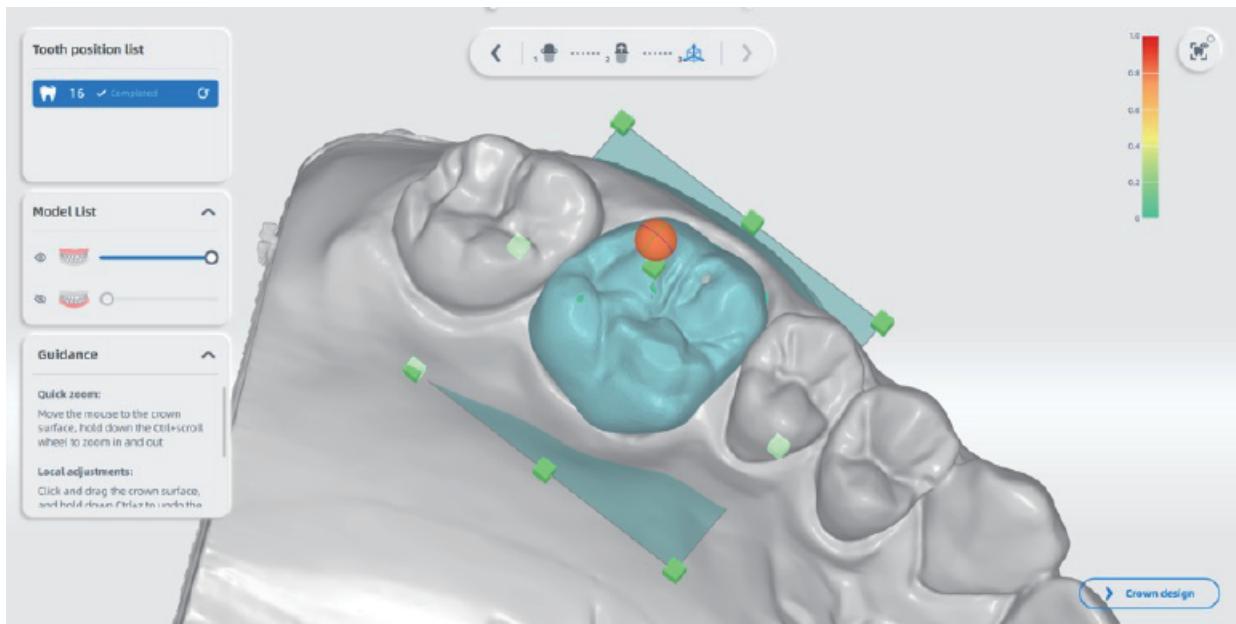
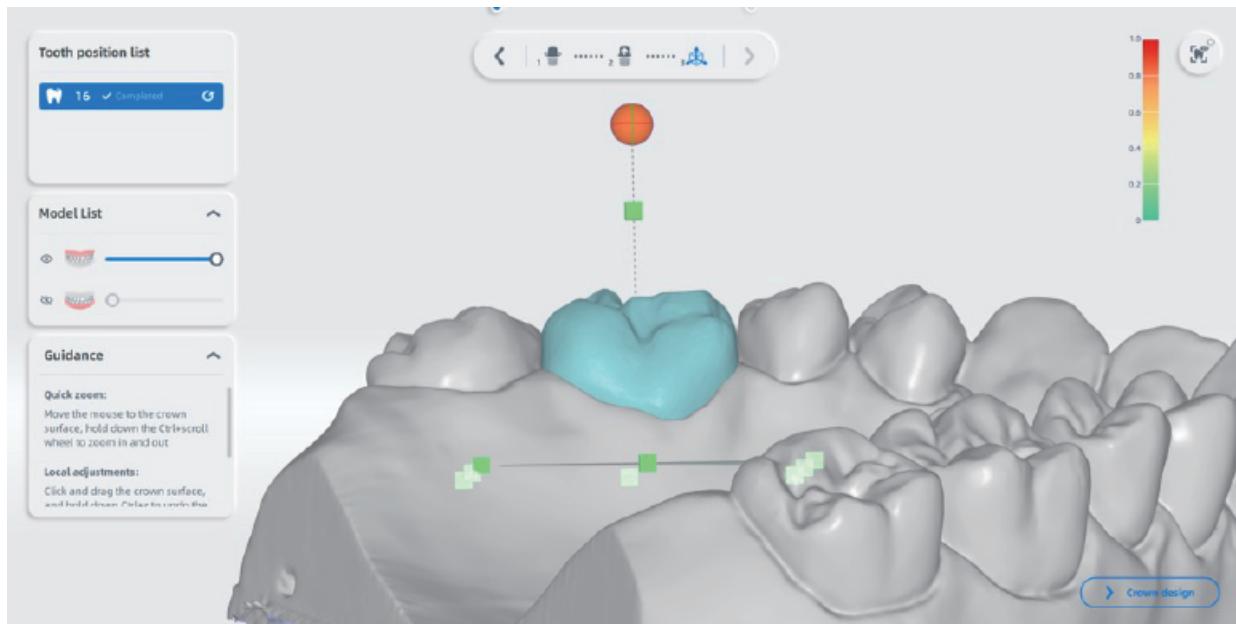


コンタクト合わせ

有限要素（パラメータ）を確認しながら調整する



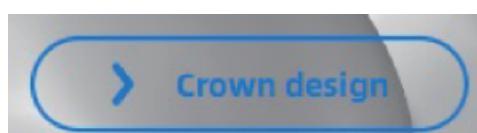
編集が終了したら、右下の「Crown design」をクリック



クリックし全般的なサイズ調整
平面内をクリックし回転（横）させることができる

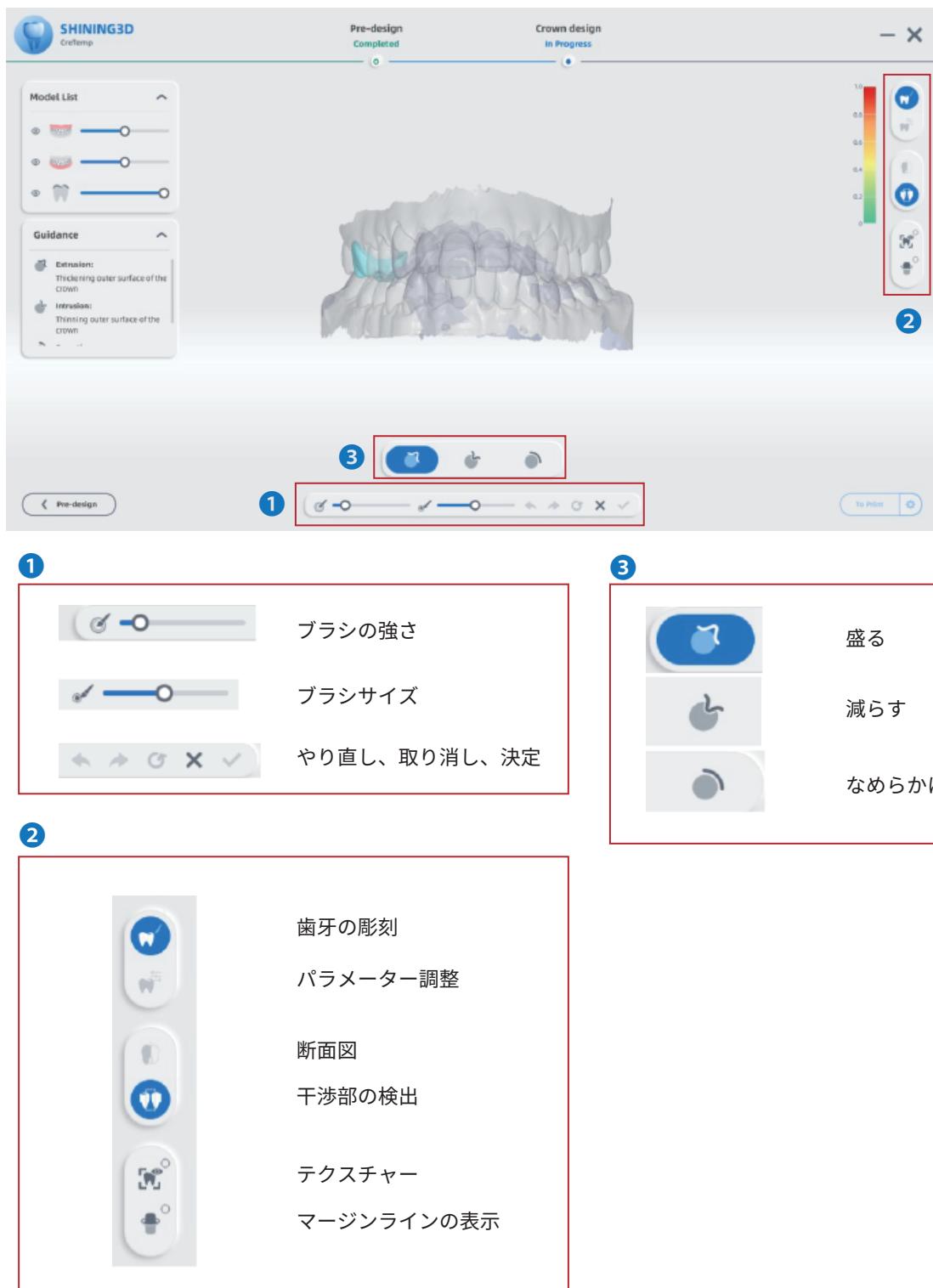


クリックし全般的に回転させることができる



編集が終了したら、右下の「Crown design」をクリック

② Crown design

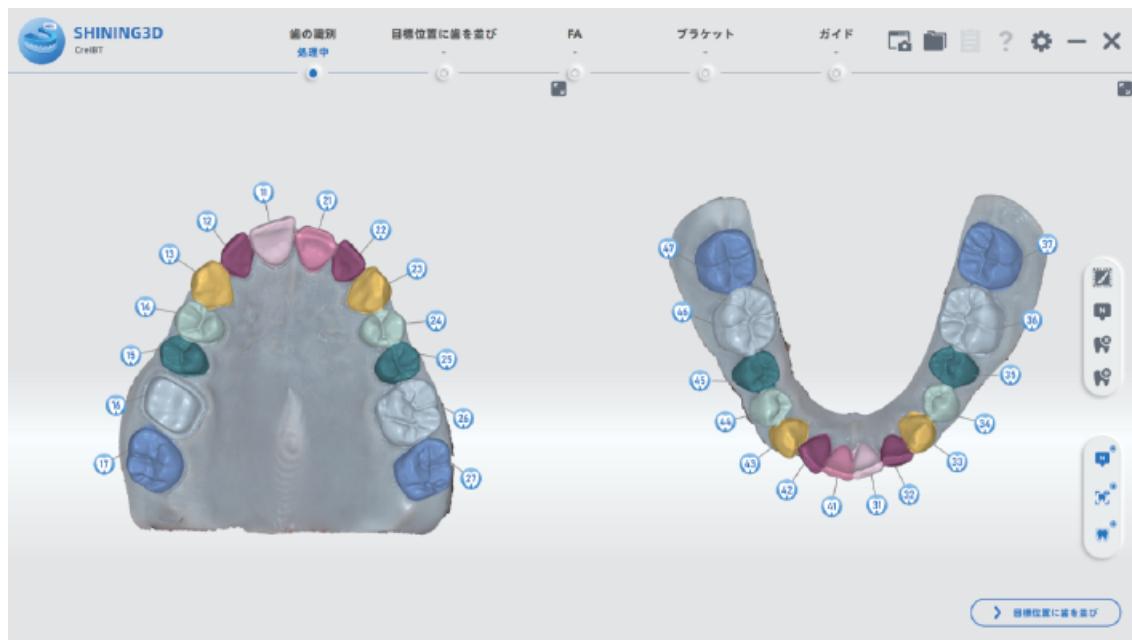


デザインが終了したら、プリントする場合は、画面右下の「To Point」をクリックすると AccuWare が立ち上がる
他の方法でする場合は、

- ・画面右上の「×」をクリックし、アプリケーションを閉じる
- ・プリデザインに戻り、「送信」→「エクスポート」で STL データが CreTemp フォルダーに保存される

CreIBT

① 歯の識別



修正エリアの選択

歯の番号を修正、追加

抜歯する場合

歯を追加する場合



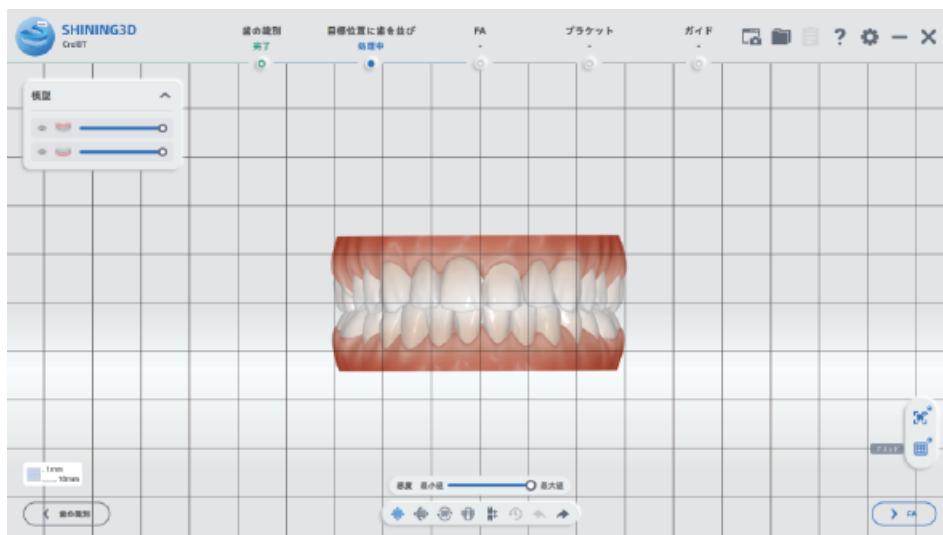
歯の番号表示

歯のテクスチャ表示

歯のカラー表示

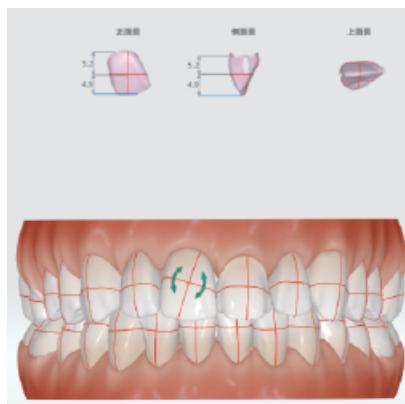
矯正治療前の抜歯を行う

② 目標位置に歯を並び



- ① 左右上下に移動
- ② 頬舌的に回転
- ③ 近遠心的に回転・捻り
- ④ コンタクト確認
- ⑤ 咬合点を確認

③ FA



プラケットの位置確認 *カーソルを合わせて調整可能

④ ブラケット

① ブラケット

カテゴリ
【プルダウン】 モデル
【プルダウン】

追加方法
① 自動追加

② バッカルチューブ

カテゴリ
【プルダウン】 モデル
【プルダウン】

追加方法
① 自動追加 ②

④

上顎	17	16	15	14	13	12	11	21	22	23	24	25	26	27
シャフト角度	0	0	0	0	13	9	5	5	9	13	0	0	0	0
トルク角度	-20	-14	-7	-7	-2	8	12	12	8	-2	-7	-7	-14	-20
回転防止角度	0	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	0

✓ 確定
✗ キャンセル

カテゴリ
【プルダウン】

CEO renova
GNI 好歓特
INTELLIGENT SYSTEM
Mico One
YAHONG
华文正畸® HEADWAY

モデル
【プルダウン】

Atua MBT
Atua ROTH
OminiArch MBT0.018
OminiArch MBT0.022
OminiArch ROTH0.018
OminiArch ROTH0.022
ProMIM

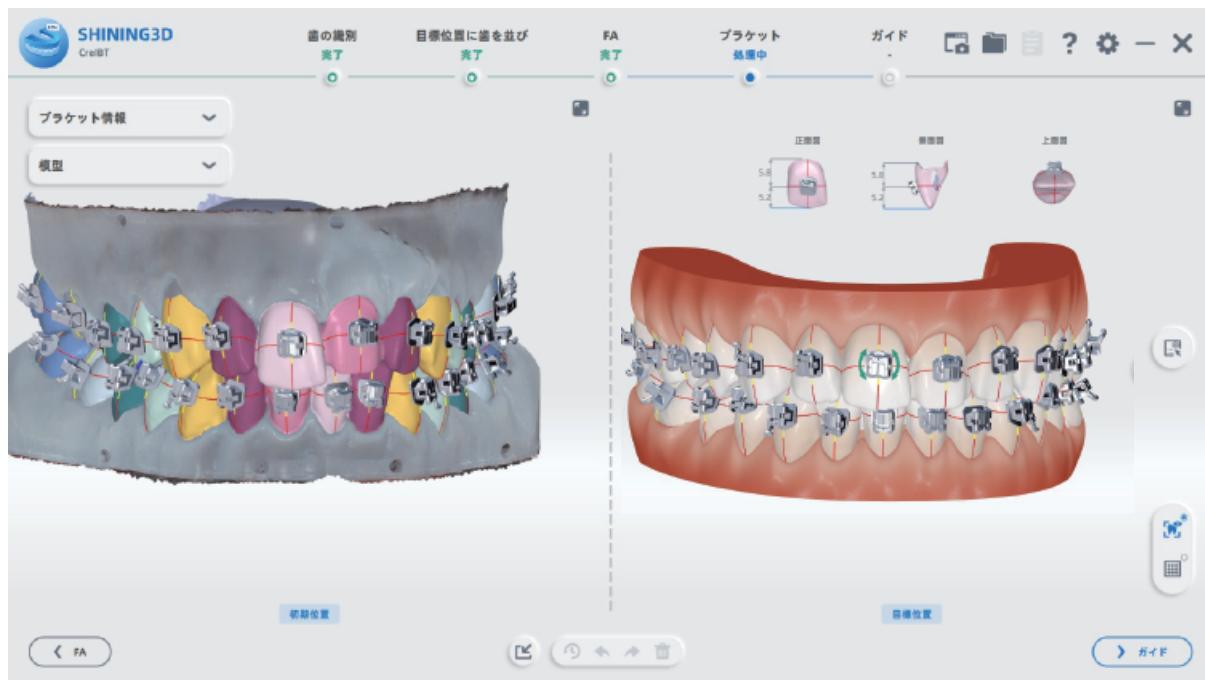
③ バッカルチューブ

カテゴリ
IND
モデル
CCO

追加方法
① 自動追加



- ① ブラケットの選択、会社名とシステムを選択
- ② バッカルチューブを選択、会社名とシステムを選択
- ③ 自動追加
- ④ ブラケット装着後の情報を表示



患者レポートを生成

⑤ ガイド



- ① IBT を生成したい部位を選択する
- ② 生成された IBT がガイドリストに表示される

CreSplint & Retainer

① プロジェクト作成



- ① プリデザインに進み
「CreSplint」をクリック

- ② プロジェクト作成画面に進む

- ③ スプリントアーチを選択する
「上顎 / 下顎」

- ④ モデルインポートでデータの確認を行なう「プレセット」

- ⑤ プレセットよりマージンスタイルを選択 *後で変更可能

スプリント

パラメーター ①

頸側の厚さ ②	2.5 mm
頬舌側の厚さ ②	1.0 mm
アンダーカット角度を保留する ③	0 °
隙間 ④	0.03 mm

リテナー

パラメーター

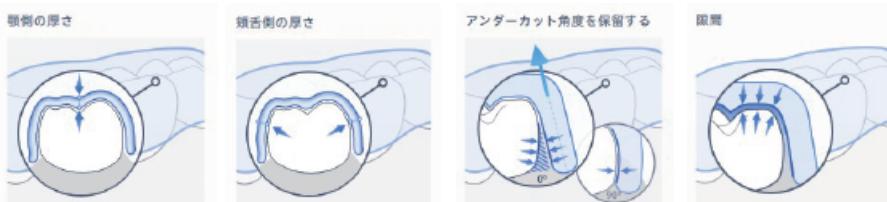
頸側の厚さ ②	1.0 mm
頬舌側の厚さ ②	0.8 mm
アンダーカット角度を保留する ③	0 °
隙間 ④	0.03 mm

- ① パラメータの調整

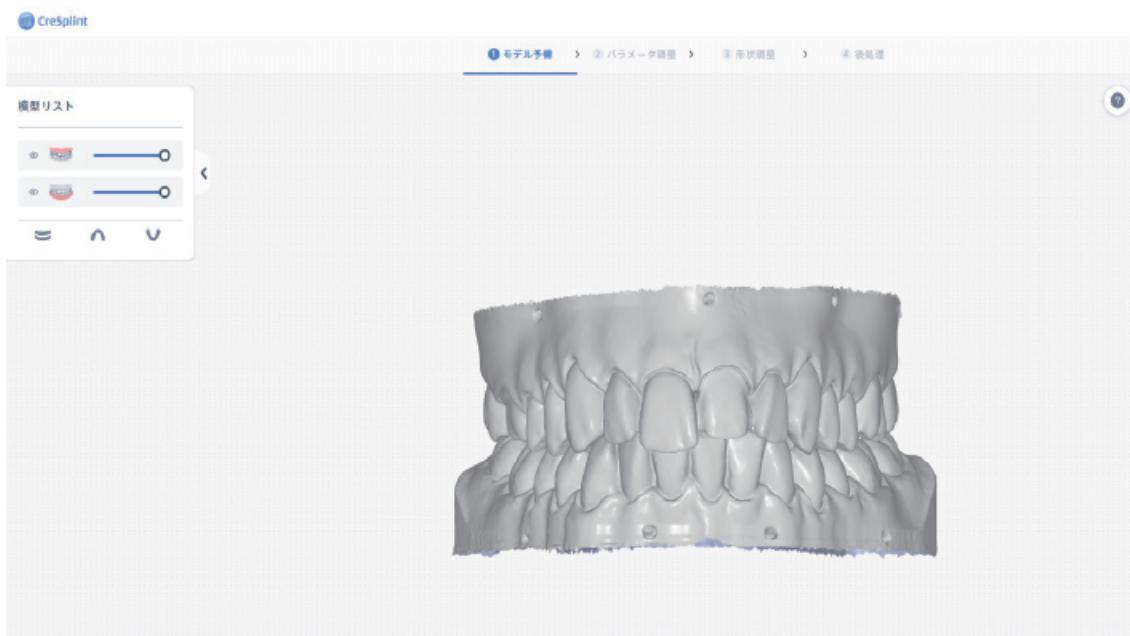
- ② 頸側の厚さ / 頬舌側の厚さ / アンダーカット角度を保留 / 隙間の項目を調整 *各項目は上記を参照

- ③ 「次へ」 *マニュアル操作

- ④ 「ワンクリック生成」自動デザイン



② モデル予備

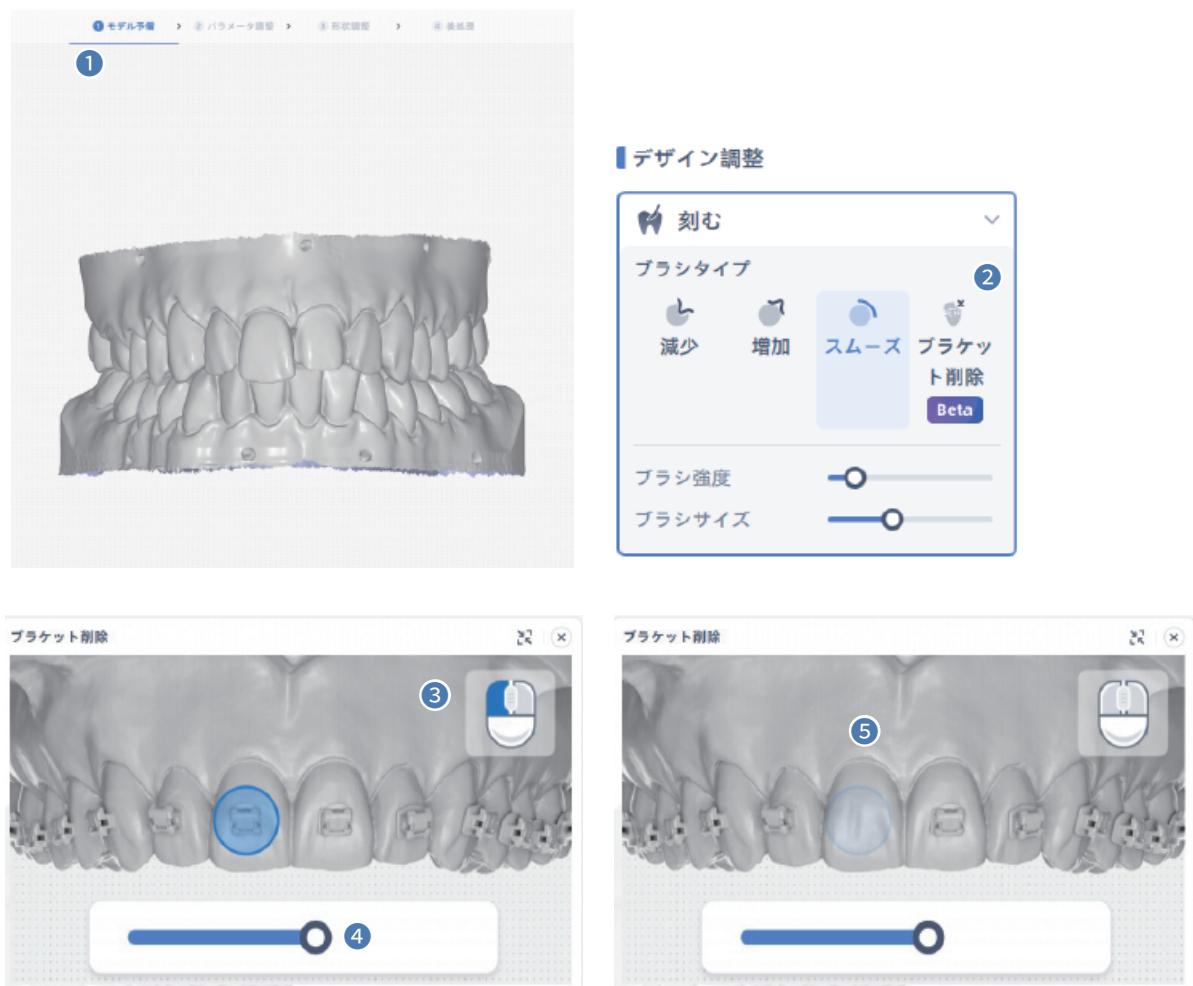


■ デザイン調整



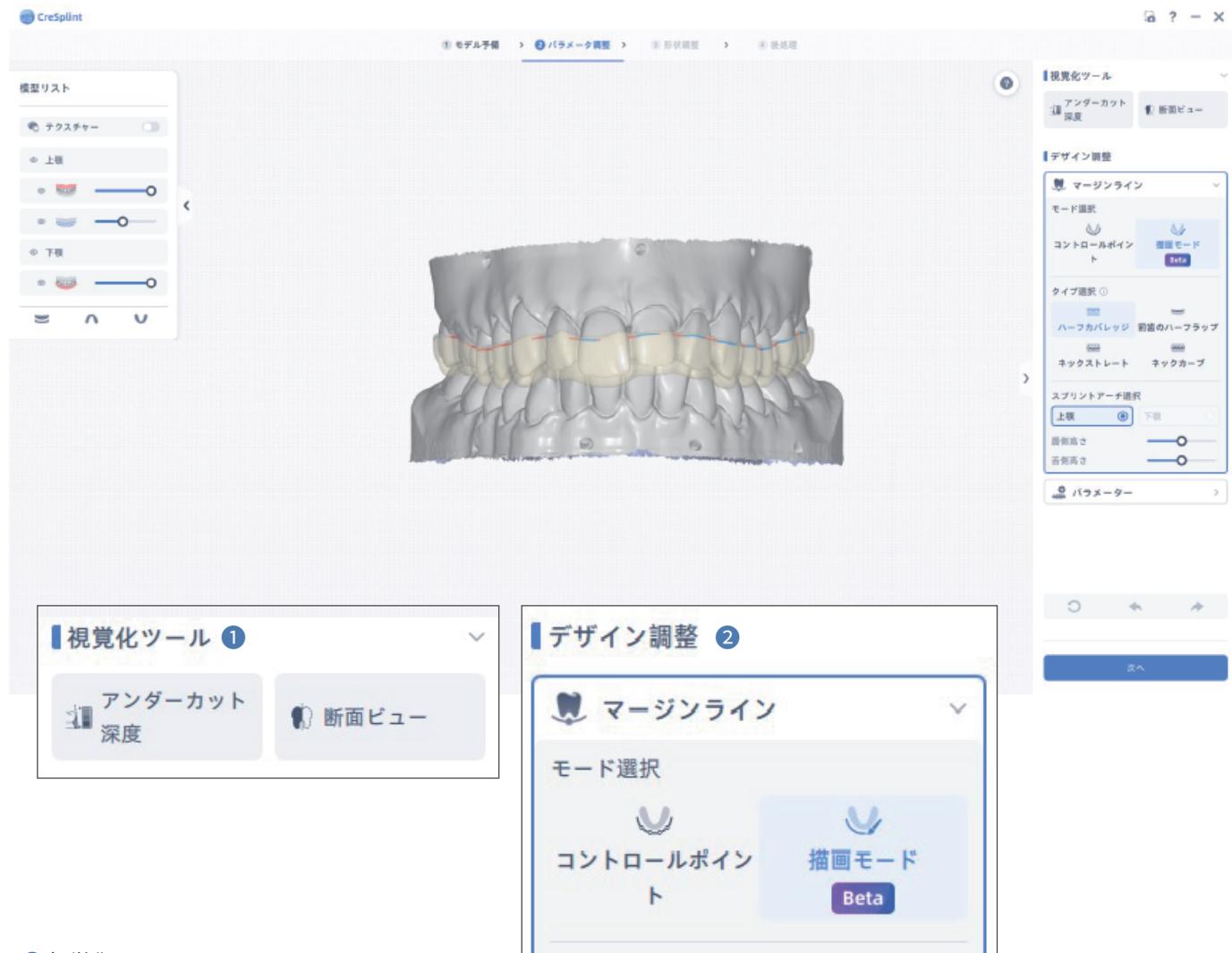
- ① デザイン調整に進む
- ② 対象モデルの表面を調整
ブラシ強度とサイズを変更できる
- ③ ブラケット削除を次項へ
- ④ 「次へ」 *マニュアル操作
- ⑤ 「ワンクリック生成」 自動デザイン

ブラケットの削除



- ① モデル予備で調整行う
- ② デザイン調整から「ブラケット削除」を選択
- ③ 削除した所へマウスを合わせて「右クリック」を押し続ける
- ④ 削除する範囲を選ぶ
- ⑤ スムースで滑らかにする
- ⑥ 「次へ」 *マニュアル操作
- ⑦ 「ワンクリック生成」自動デザイン

③ パラメーター調整

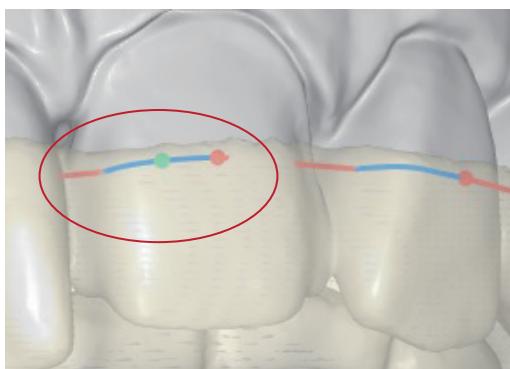


① 視覚化ツール

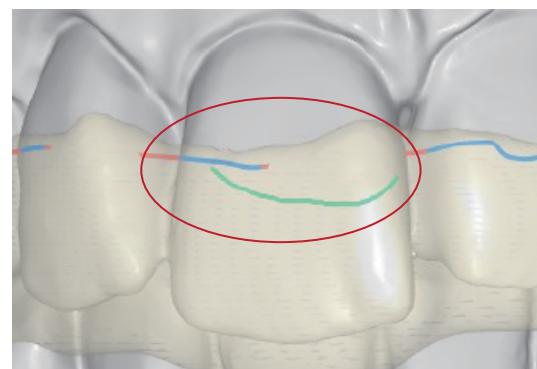
- ・アンダーカット深度 → 有限要素法で確認
 - ・断面ビュー → ポイントを調整し確認
- 「CreSplint」をクリック

② マージンラインのモード選択でコントロールポイント

→ ポイントを調整する → 描画モード → 線を描きながら調整



コントロールポイント



描画モード

■ デザイン調整



タイプ選択

ハーフカバレッジ



前歯のハーフラップ



ネックストレート



ネックカーブ



① タイプ選択は上記の図を参照

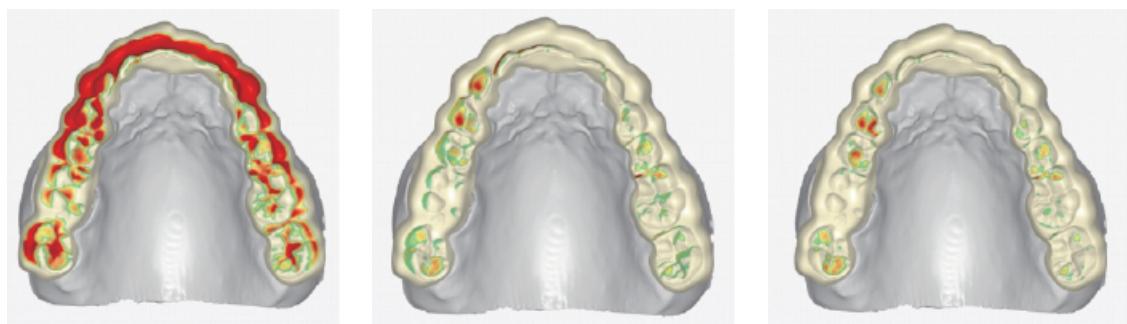
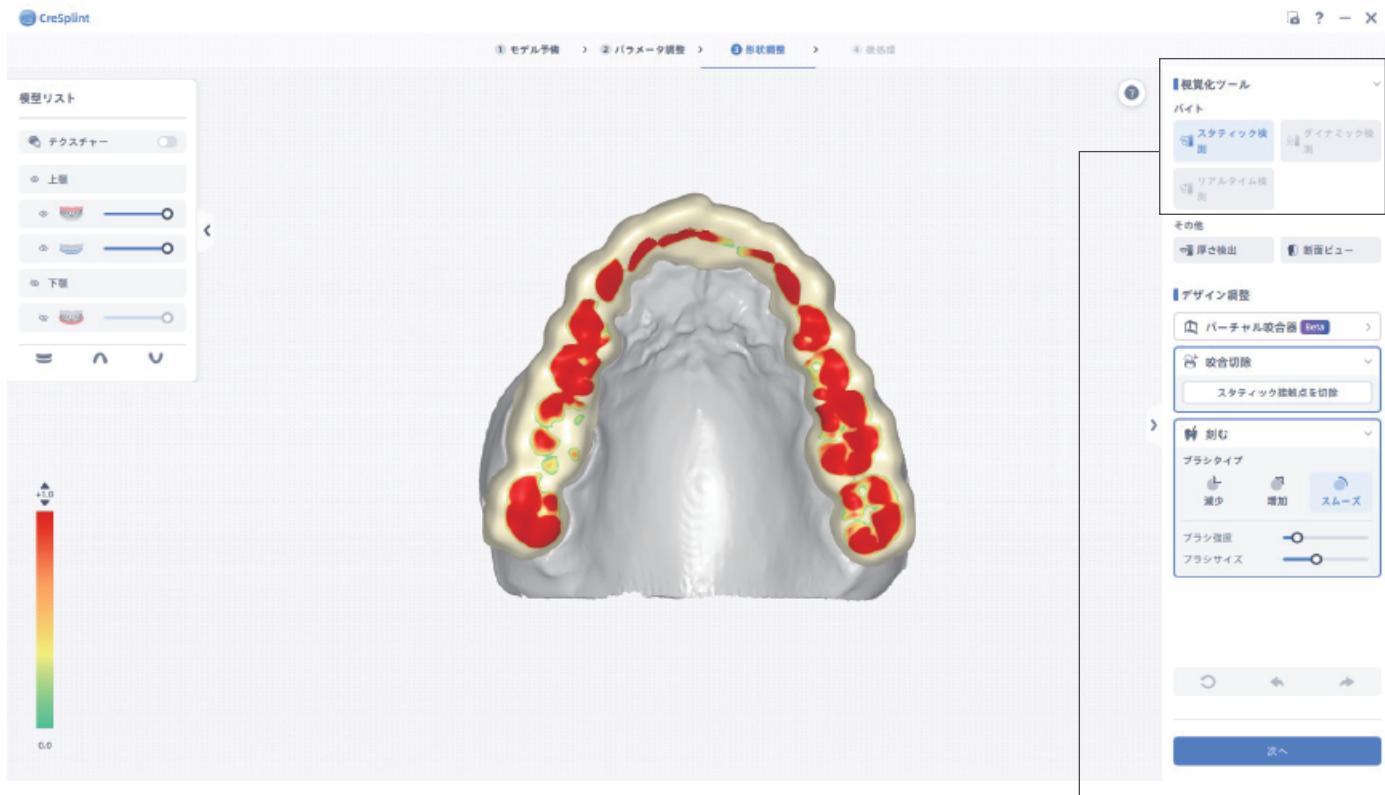
最初に設定したタイプの確認、変更が可能

② スプリントアーチ選択

最初に設定した数値の確認、変更

③ 「次へ」をクリック

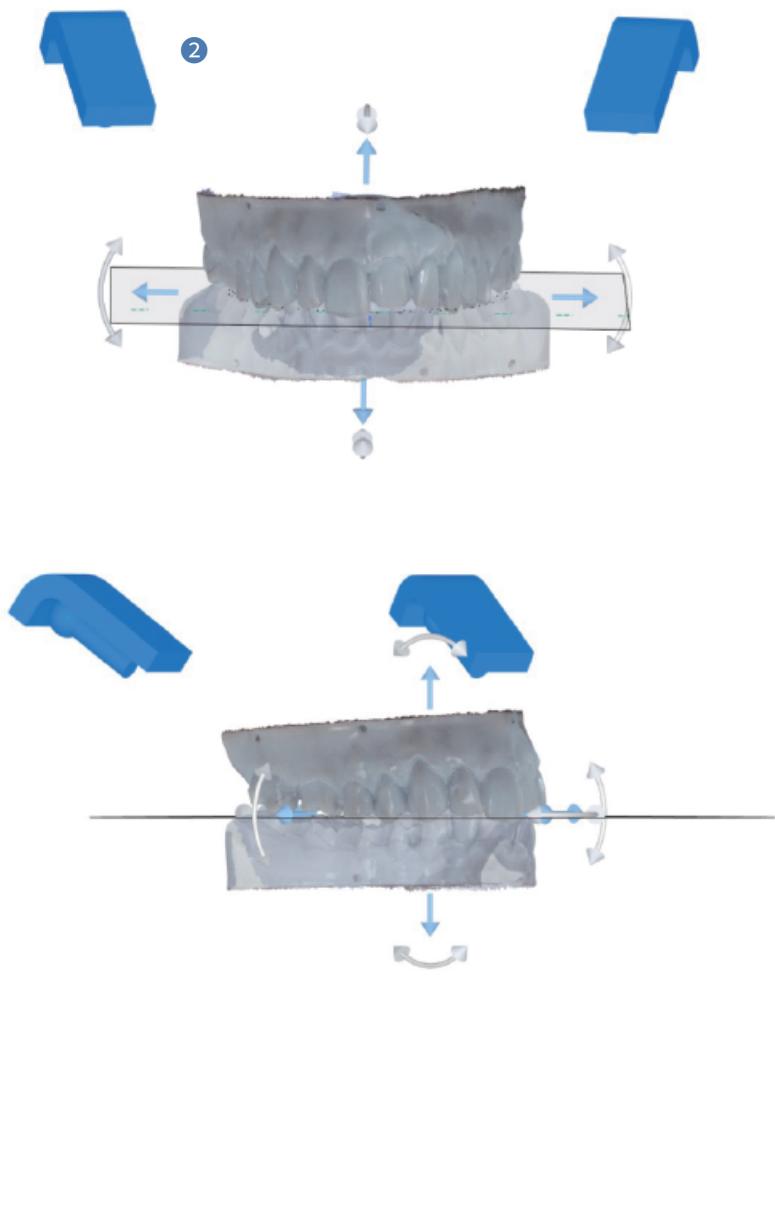
④ 形状調整



■ デザイン調整



バーチャル咬合器を配置



① バーチャル咬合器を配置を選択

② 上記の図を参照

③ バーチャル咬合器を配置

- ・咬合開けを調整 → 拳上する厚さを決定
- ・咬合器パラメーターを調整
- ＊ デフォルトは平均値を表示

■ デザイン調整



バーチャル咬合器 Beta

バーチャル咬合運動

前伸運動

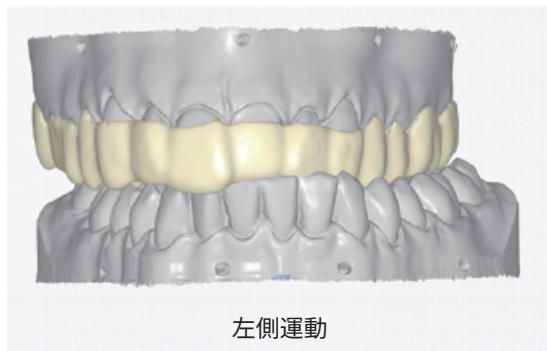
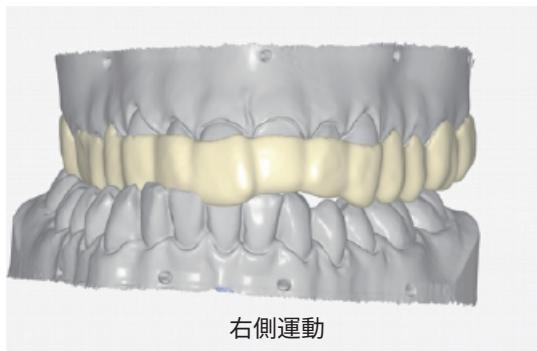
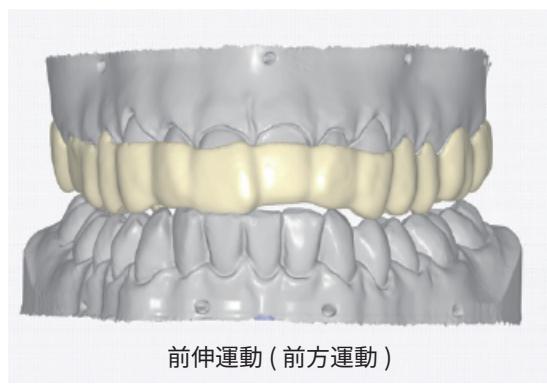
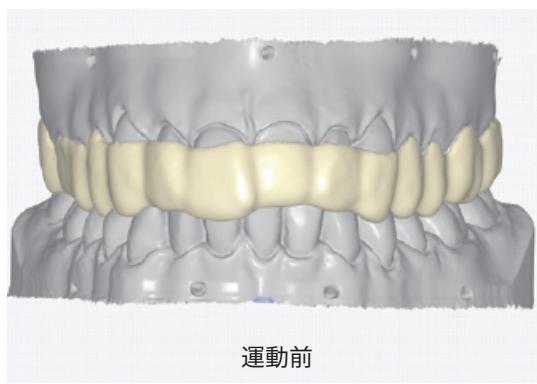
▶ ○

前伸運動

左侧運動

右侧運動

運動させたいカーソルを
合わせて咬合運動を確認できる

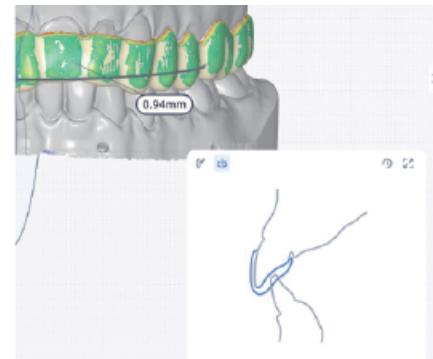
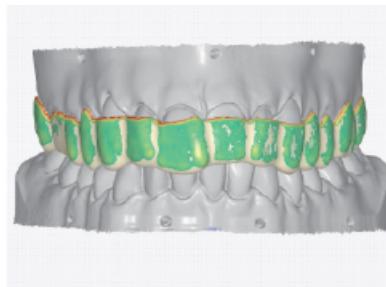
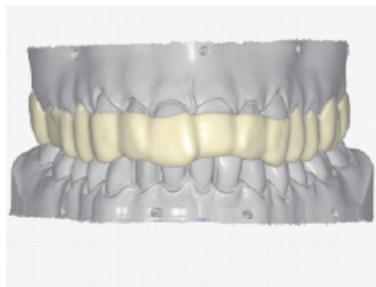


その他



厚さ検出

断面ビュー



確認した項目をクリック
色表示や数値で項目を表示

■ デザイン調整

バーチャル咬合器 Beta

咬合切除

スタティック接触点を切除

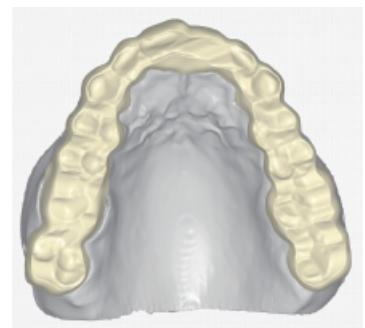
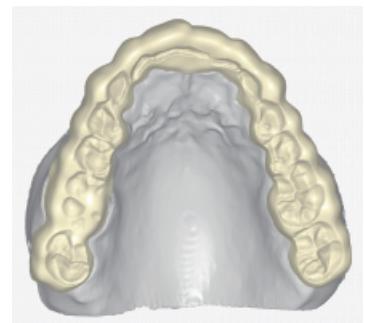
① 咬合切除では接触点を選択して切除できる

② 確認が終われば「次へ」

咬合切除

スタティック接触点を切除

ダイナミック接触点を切除



■ デザイン調整

テキスト追加

test



テキスト入力後に追加

スタイル

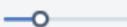


凹

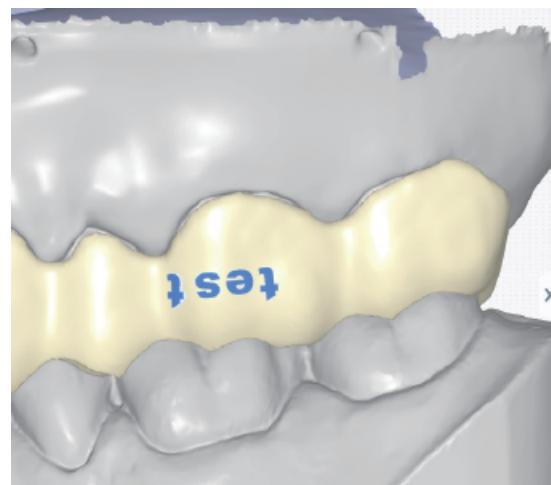
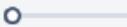


凸

テキスト高さ



テキストサイズ



① テキスト追加では表示させたい文字を入力

② 追加したい場合は「+」をクリック

③ スタイルは最終文字の凹凸を選択

④ 文字の高さやサイズを選択

⑤ 問題無ければ「✓」

やり直しの場合「✗」

① AccuDesign



スキャン画面の「プリデザイン」の「AccuDesign」



新規プロジェクト(ベース)

新規プロジェクト

インポートモデル



① ベースの選択



(1) ベース付き模型



(2) ノーベース模型



(3) 矯正ABO



基本となるベースタイプを選択

*ここで選択したベースの変更はできない

新規プロジェクト (ハニカム構造タイプ)

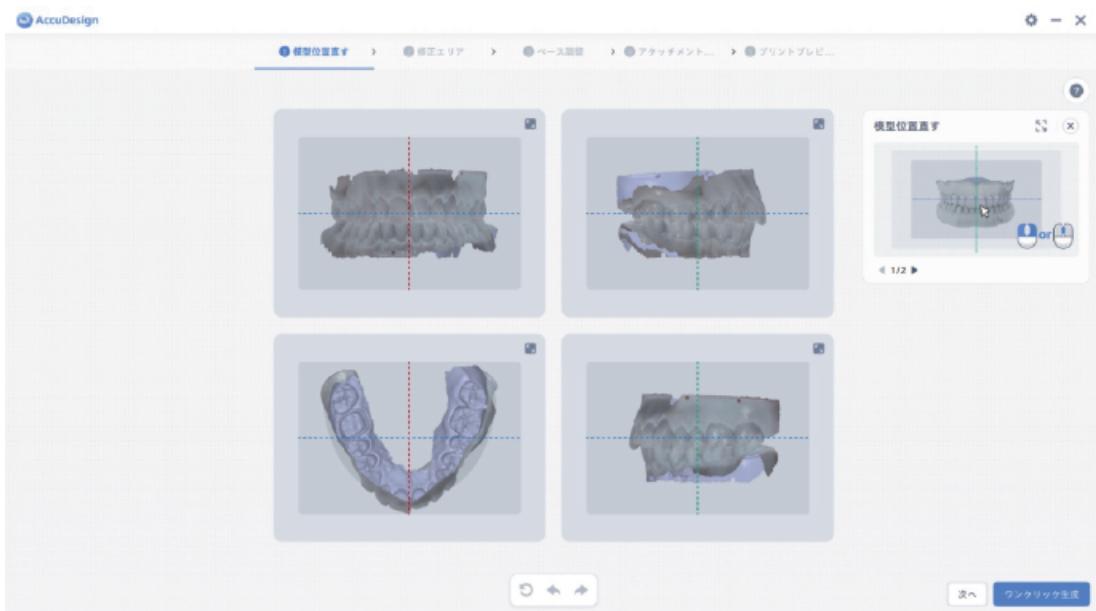


新規プロジェクト (咬合器 / テキスト)

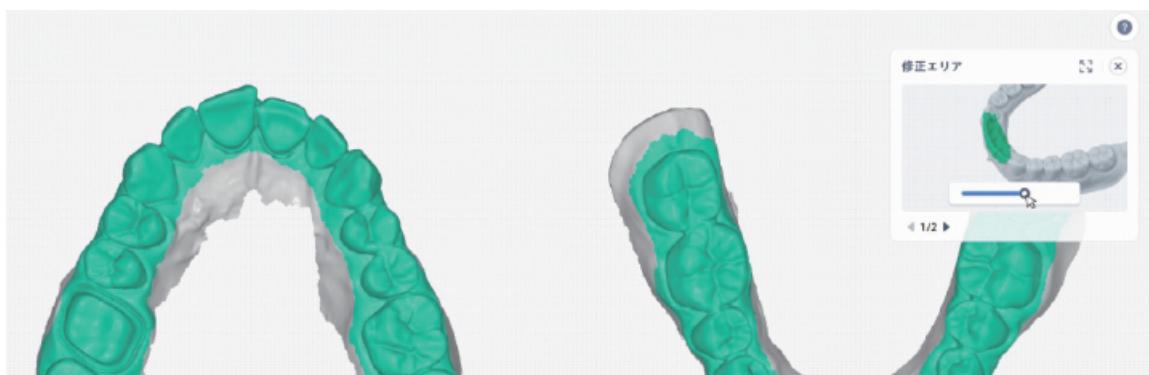


模型位置修正 / 修正エリア

模型の位置をマウスを使って修正できる



プリントしたいエリアをマウスを使って修正できる



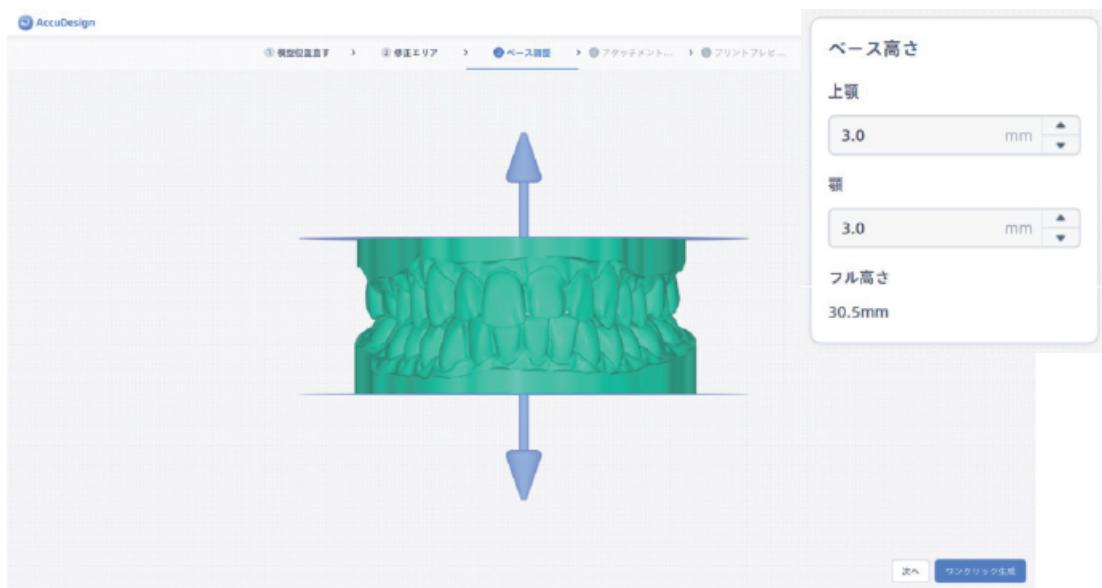
- ・エリアサイズのコントロールバーでも修正できる
- ・ブラシで修正したいエリアに合わせ左クリックを押したまま動かすと追加できる



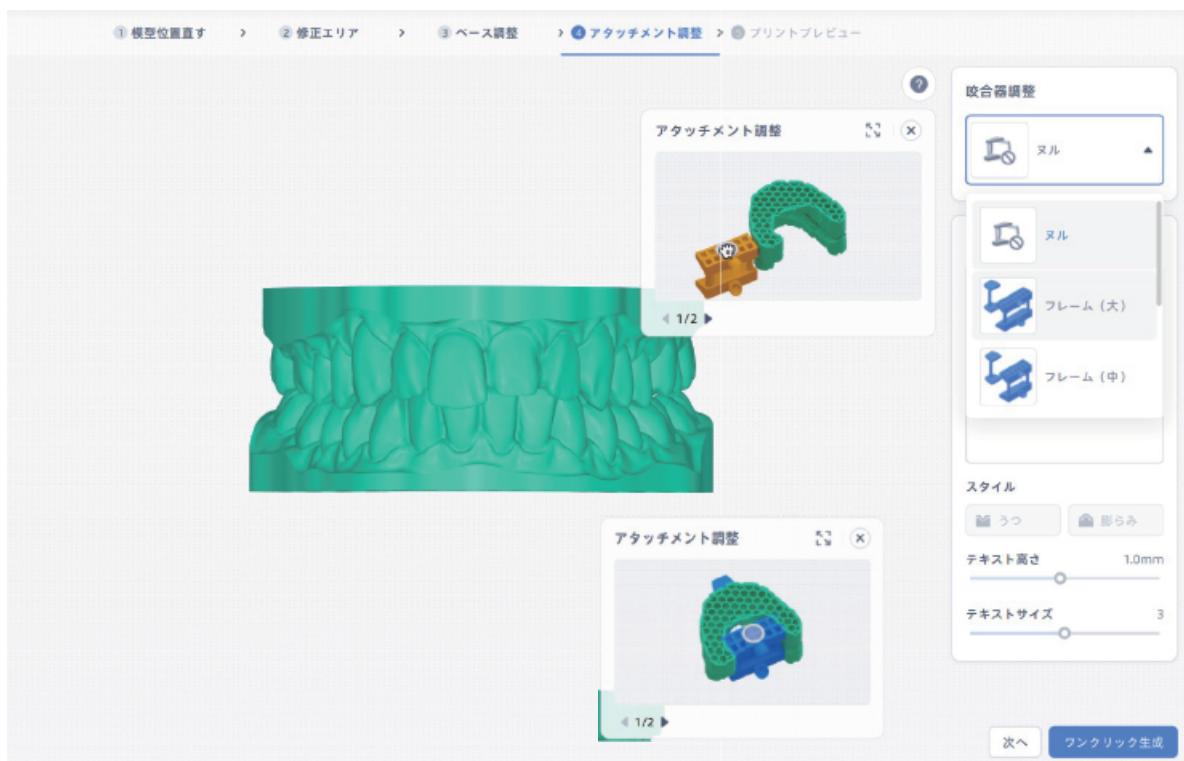
- ① ブラシの選択
- ② 消しゴム
- ③ ブラシサイズの選択
- ④ 貫通モード：(頬側 / 舌側) (頬側 / 口蓋側) を一度のクリックで同時に修正できる
- ⑤ 自動穴埋め機能

ベース調整 / アタッチメント調整

プリント対象のベースの高さを選択



上顎・下顎とも調整可能数値: 3.0mm ~ 100.0mm



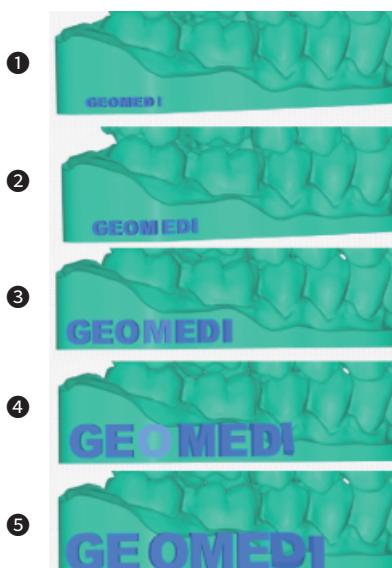
アタッチメント (咬合器) の選択後、位置を自由に変更できる
一度選択したアタッチメント (咬合器) を選び直すことも可能

テキスト編集

モデルにテキストを表示したいとき



テキストサイズ



1mm 3mm 5mm 7mm 9mm 11mm 13mm 15mm 17mm 20mm

完成 (プリントへ)



① 染め出し機能



- ① 診察タイプ:「補綴物」もしくは「その他」を選択
- ② 診察タイプ: プラーク染め出しスキャンにチェックを入れる
- ③ スキャン



レポートを作成する

レポートの作成

新規オーダー作成

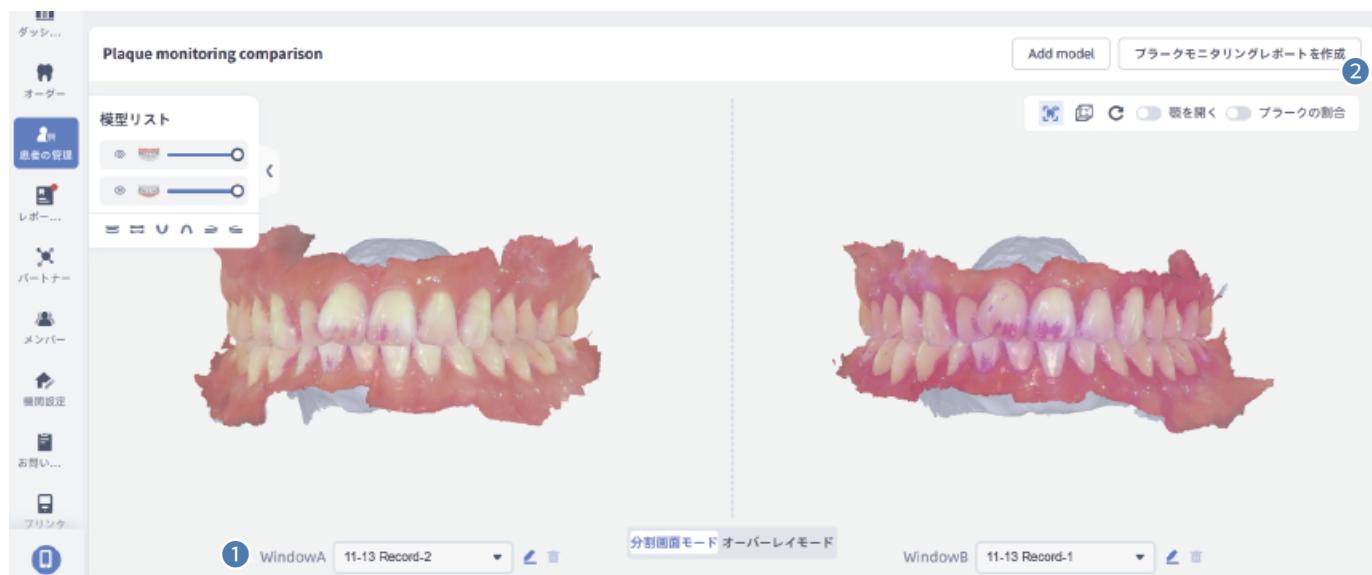
オーダーの変更・追加

スキャンシートを作成

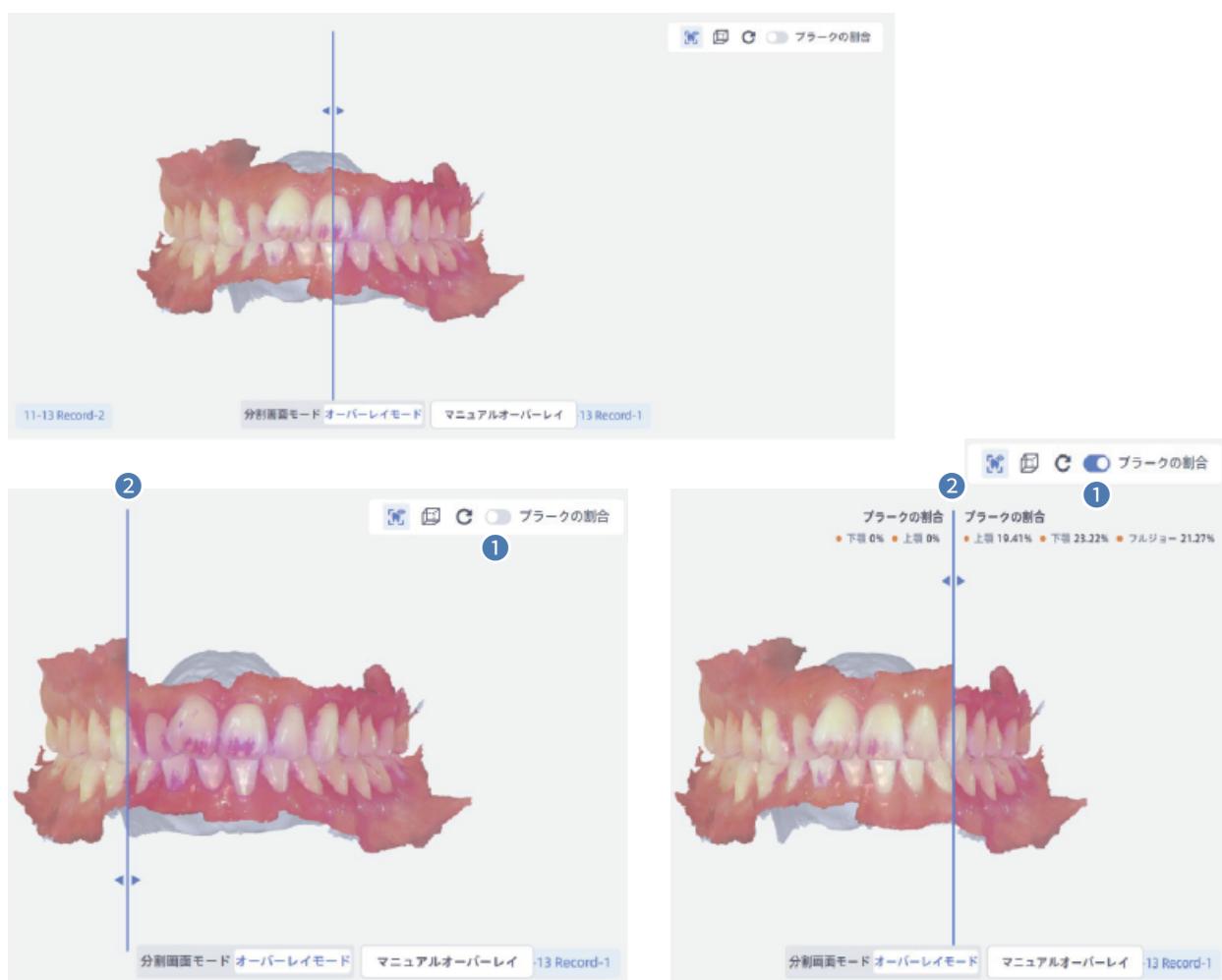
担当者、ケースを管理

患者統合

同じ患者のデータを1つにまとめる



- ① ファイル名を変更、削除
- ② 「 plaque monitoring report 」で患者レポートを作成



オーバーレイモードでは、2つのモデルの比較を行う

- ① プラーカーの割合を「ON」にするとビフォーアフターの状況を数値で確認できる
- ② スライドバーを動かすことによって全体的な状況を細かく確認できる

プラークモニタリングレポートを作成

【操作手順】

- 「概要」欄に伝達事項を入力するとレポート欄に表示される * 500 文字まで
- 「レポートを作成する」

【操作手順】

- レポートの生成可否が表示される
- 生成された場合は、下記の方法で患者と共有できる
 - QR コード
 - SNS で送信
 - メールで送信

【保存方法】

- リンクをコピー
- QR コードを保存